

H28 年度省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」受賞のお知らせ

2017 年 1 月 31 日
株式会社エフテック



株式会社エフテック（本社：埼玉県久喜市、社長：福田祐一）は、一般財団法人省エネルギーセンターが主催する平成 28 年度省エネ大賞（省エネ事例部門）において「日本から世界へ！グループ共通 EnMS*活用によるエネルギーマネジメントの進化」の事例が評価され、「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。

省エネ大賞は、経済産業省の後援で、一般財団法人省エネルギーセンターが主催しており、省エネルギー意識、活動および取り組みの浸透、省エネルギー製品等の普及促進に寄与することを目的に優れた取り組みを行っている事業者が表彰されるものでエフテックとしては初めての受賞となります。表彰式は、2 月 15 日に東京ビックサイトで行われます。

今回の受賞は、エフテックにおいて自動車業界環境トップランナーを目指すことを目的に 2015 年よりグループ共通 EnMS*を用いて海外グループ拠点へ ISO50001 導入を推進したことが評価されました。今後も当社は、積極的に環境保全活動に寄与してまいります。

【受賞内容の概要】

- 独自の省エネ診断の仕組みなどを盛り込んだグループ共通の EnMS である Global Ftech Energy Management System (G_Ftech EnMS) を発行。
- G_Ftech EnMS をもとに 2015 年より北米ベンチマーク拠点 (F&P AMERICA MFG.,INC.)、2016 年より中国ベンチマーク拠点 (偉福科技工業(中山)有限公司) 及び (偉福科技工業(武漢)有限公司) へ ISO50001 を導入開始。
- 活動の成果として、国内 3 事業所では 2013 年から 2015 年 3 ヶ年合計で原油換算 486kL、エネルギーコスト 36,893 千円削減した。また、海外 3 工場では原油換算年間 1,661kL、エネルギーコスト 62,212 千円 (現地通貨を円換算) の削減を計画している。

一般財団法人省エネルギーセンター 省エネ大賞 <https://www.eccj.or.jp/index.html>

※ EnMS : Energy Management System の略で、「エネルギー方針及びエネルギー目的を確立する、相互に関連した、又は相互に作用する要素の集合、並びにそれらの目的を達成するためのプロセス及び手順」であり、EnMS を活用することにより、PDCA サイクルを通じてエネルギー管理を行い、エネルギー使用の効率化やエネルギーコストの削減ができる。